

環四国高知・四万十川サイクリングプロジェクト 活動報告

(令和元年度愛媛大学国際連携 学生海外短期派遣・受入プログラム支援事業採択事業・愛媛県後援事業)

【事業概要・目的】

日本と台湾の学生が共に「自転車」というコンテンツを用いて地域の歴史・文化等に触れるフィールドワークを行い、日台間の異同等に目を向けつつ、実社会において有用となるグローバルな感覚や、協働を促進するコミュニケーション・リーダーシップのあり方について実践的に学ぶこと目的とした事業。また、行政機関や民間企業との産学官連携事業として、愛媛県が推進する「自転車新文化」を両国の学生たちが広く発信することも目的の一つとしている。平成 30 年度の「しまなみサイクリングプロジェクト」に続き、今年度は高知県・四万十川周辺をフィールドとして研修を実施した。このプロジェクトは平成 29 年に、愛媛大学リーダーズ・スクール (ELS) 及びファシリテーションとリーダーシップ (EFL) 修了生が中心となって立ち上げたものである。

【日時・場所】

日時：令和元年 8 月 7 日 (水) ～10 日 (土)

場所：高知県四万十川周辺 (高知県四万十市「四万十楽舎」)

【実施体制】

主催：愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室、国立高雄科技大学 (台湾・国)

後援：愛媛県 運営協力：Kai Works 株式会社 協力：まちなかマガジン【もぶる】

学生リーダー：岡山奨 (理学部 2 年) , 副リーダー：嵐田創太 (社会共創学部 2 年)

実施責任担当教員：仲道雅輝 (愛媛大学教育企画室 講師) 、村田晋也 (同 講師) 、許宏徳 (国立高雄科技大学准教授, 愛媛大学客員教授)

【参加者数】

合計：学生 49 名 (愛媛大学・国立高雄科技大学)

愛媛大学生参加者：32 名 (法文学部生 4 名, 理学部 2 名, 工学部 10 名, 社会共創学部生 13 名, 農学部生 2 名, 理工学研究科 1 名, うち研修当日参加者 11 名) , 国立高雄科技大学生参加者 17 名

引率：7 名 (うち愛媛大学教職員 3 名、国立高雄科技大学教職員 2 名、愛媛県庁職員 1 名、外部講師 1 名)

【学習成果】

本プロジェクトは、2017 年から環四国サイクリングプロジェクトと台湾研修を交互に参加しあう相互交流型プロジェクトであり、今回が 4 回目の交流となり、国立高雄科技大学生 17 名のうち 5 名が過去にも参加した学生であった。開催準備にあたり、2 度の現地地下見をもとにしたサイクリングマップを作成し、毎週の会議で企画を立案するとともに、昨年に引き続き、愛媛県自転車新文化推進課から 1 名、外部講師 1 名においでいただき、事前の安全講習やプロジェクト当日の運営等、多大なご支援をいただいた。

プログラムでは、日台学生合同チームでの 60km サイクリング、「就職活動」「働くとは」「恋愛」に関するセミナー、自然・文化施設の訪問、地元農家レストランでの交流などを通じて、活発な交流がみられた。また、サイクリングでは、各学生の体力差への配慮やリーダーシップを発揮する様子が観察されるようになるなど、学生の行動が「受動的な態度」から「協働を促進し、学びあうための能動的な行動」へと変容していった。言語的な壁を超え、協働を促進するコミュニケーションやリーダーシップのあり方を学ぶ場となった。

台湾学生からは、次年度の開催にも多数の学生が参加を希望するとともに、愛媛大学への留学を希望する学生からの相談が複数あるなど、相互の交流に広がりが見られた。さらに、愛媛大学学生が、台湾観光局主催の企画で台湾に行った際、国立高雄科技大学生が駆け付け、プログラム以外での自主的な交流がなされるようになった点も成果の一つといえる。広報面においては、昨年に引き続き、産経新聞記事やまちなかマガジン「もぶる」に継続的に本プロジェクトが取り上げられるなど、一定の成果をあげることが出来た。次年度は、第 3 弾である「環四国徳島うずしおサイクリングプロジェクト」として、より深い学びを生むプロジェクトとして完遂させたい。本プロジェクトは、愛媛県が推進する「自転車新文化」を広く発信することも目的の一つとしており、産学官連携事業として行政機関や民間企業の方々との協働の機会ともなった。このことから、多くの台湾および日本の学生に対して愛媛の自転車新文化や観光資源を PR することができる」という可能性を示唆する結果となった。



日台学生の混合チームでの 60 kmサイクリング



サイクリング完走後 集合写真



愛媛県サイクリング普及調整監（坂本大蔵氏）による
自転車安全講習



四万十川カヌー体験の様子



キャンプファイヤー



地元農家レストラン「しゃえんじり」での交流



成果発表会



最終日の集合写真（四万十楽舎）

日台学生 清流の交流

四万十で合宿 沈下橋サイクリング

愛媛大と台湾・高雄科技大学の学生計35人がこの夏、高知県四万十市で交流合宿を行い、四万十川周辺でカヌーやサイクリングを楽しんだ。

両大学は協力協定に基づき、昨年度から夏休みを利用し、四国各地をサイクリングで巡り、生活文化を体験する「環四国サイクリングプロジェクト」を実施している。今年8月7～10日の日程で、高雄科技大学からは学生、教職員合わせて19人が参加した。7月に就航した台北―松山の航空路線を利用して来日した。

8日に四万十市の「四万十・川の駅カヌー館」から四万十町の道の駅「四万十大正」まで四万十川沿いの



沈下橋を自転車で渡る学生たち―高知県

愛媛

EHIME

情報提供など

産経新聞大阪本社

編集局地方部

〒556-8660

大阪市浪速区湊町

2丁目1番57号

メール o-chihobu

@sankei.co.jp

TEL.06・6633・1221

(大代表)

FAX.06・6633・9879

約30人を往復した。台湾でもよく知られているという沈下橋に差し掛かると、学生たちは景色を見渡しながらゆつくりとペダルを踏んでいた。カヌーによる川下りも体験。沈下橋をくぐるなど自然を満喫した。

参加した高雄科技大学の学生は「就職や恋愛、考え

方、国の仕組みなど違ふところ、同じところがわかり、将来について考えるいい機会になった」と感想を述べた。愛媛大の学生は「どんなときもまわりを明るくする台湾人のパワーに刺激を受けた。見習いたい」と話した。



愛媛・台湾 冒険の旅に出よう

愛媛・台湾 一起去冒険吧

ついに就航！

松山ー台北線定期便

終於就航！松山ー台北定期航班

坂の上の雲ワールドミュージアム通信

「子規・漱石からの手紙」

坂上之雲博物館FM「子規・漱石の信」

待望の本誌連載開始！

一青妙の四国サイクリング紀行

眾所期待の雑誌開始連載！一青妙的の四国自行車紀行

環四国サイクリングプロジェクトの様子(高知・四万十川)



愛媛大学×高雄科技大学 リーダーズスクール

環四国 サイクリングプロジェクト

高知・四万十川編



国を越えた深いつながりを築くことを目的として台湾の高雄科技大学生と愛媛大学生が
自転車で四国一周をする国際青春プロジェクト！

為建立超越國境的深厚情誼，台灣科技大學和愛媛大學一起騎自行車環四國一周。「自行車環四國計畫」
回顧在島波海道和台灣交流的情況。





「わたしがあなたの言葉を絶対に届けるよ」

今回は、サイクリングやカフェ！を通じた交流に加えて、「就職活動」「恋愛」「働くとは」をテーマにセミナーを行い、在学中から就職活動を始める日本と、卒業してから始める台湾との異同について意見を交わしていた。それまで当たり前だと思っていたことが、田によって異なることに気づくなど、お互いにとって、将来を考えるよい機会になった。

昨年も参加してくれた高雄科技大学3回生の理珠さんは、「資格を取るなど、自分の能力を上げると、望む生活ができるようになると思う」と話してくれ、このセミナーをきっかけに「自由時間にも授業について話すことができました。また、同じく昨年の参加者である高雄科技大学2回生の玲珠さんは、日本の良さをこんな風に話してくれました。

「台湾メンバーからたくさんパワーをもらえた！」

今回初めて環四国プロジェクトに参加した高雄科技大学2回生のもちちゃん、台湾の学生との交流を通して感じたのは、台湾の人の明るさ。「台湾人学生の、周りを明るくするパワーはとても見習いたい、疲れたとき、頑張れ！など元気づける言葉をかけてくれたことが印象的だった。台湾人学生のように周りに明るい影響を与えられる人間になりたい。」と話す。またプロジェクトでの交流を通して、自分の考えの幅を広げることができた。

「日本では相手のことを考えて、迷惑をかけないようにしますが、台湾では、人に頼ることをよしとします。一人日本語も話すことのできる彼女は何度も私の日本語を台湾語に訳してくれ、「わたしが必ずあなたの言葉を届けるよ」と言ってくれた。

去年からの参加者は合計5人。今でも交流があり、日台の絆だけでなく、日本人学生同士、台湾人学生同士もさらに絆を深めることができた。

「日本では相手のことを考えて、迷惑をかけないようにしますが、台湾では、人に頼ることをよしとします。一人日本語も話すことのできる彼女は何度も私の日本語を台湾語に訳してくれ、「わたしが必ずあなたの言葉を届けるよ」と言ってくれた。」



もちちゃん
(愛媛大学)

愛媛大学
リーダーズ・スクール
(ELS)とは、愛媛大学の準正規教育プログラムのひとつです。これまで、台湾研修から始まった「環四国サイクリングプロジェクト」を実施しています。しなみサイクリングプロジェクトに続き、今年の高知・四万十川サイクリングプロジェクトは、第二弾にあたります。来年は、徳島・うずしおサイクリングプロジェクトの開催を予定しています。



資料 地域交流雑誌「もぶる」13号 P19

環四国サイクリングプロジェクト (高知・四万十川編)

←